

文化財の紹介

先人の軌跡をたどる

『土岐の城跡〜妻木城跡〜』

土岐市に3つのお城があったことをご存じでしょうか。妻木城・高山城・細野城です。これらはお城といっても天守閣を備えた大規模なものではなく、いわゆる山城です。

今回から2回にわたり、「土岐の城跡」と題し、土岐のお城について紹介します。

昭和31年11月14日に県指定史跡となった妻木城は、文和元年（1352年）ごろに初代美濃国守護である土岐頼貞の孫・頼重によって築城されたと伝えられています。この



▲妻木城跡から望む街並み

頼重という人物は、明智光秀を輩出した土岐明智氏の祖となる人物です。そしてその後、明智氏から分家し土岐郡最大の豪族となった妻木氏の居城となりました。標高は約400メートル。眼下に土岐市を一望できる城山の頂上に築城され、大小五つの曲輪を備えた立派なものでした。周囲は妻木川と深い谷に囲まれた険しい地形であり、攻め手にとつては一筋縄では落とせない城であったことでしょう。こうした痕跡は、現在も曲輪や堀切、土塁、石積みなどの遺構に見ることが出来ます。しかし、要害の地に築かれた妻木城も、幕府の意向に勝つことはできませんでした。築城から約250年後の元和元年（1615年）、江戸幕府が一国一城令を発布したことで廃城となりました。



▲頂上に残る石積み

また、妻木城のふもとには妻木城主が普段居住した御殿や、家臣の住居である武家屋敷の跡が今も残っています。こちらは妻木城土屋敷跡として昭和32年3月25日に県指定史跡となりました。このように城跡と武家屋敷跡が併せて現存する遺跡は全国的に見ても非常に珍しいことです。そしてこの土屋敷跡は広範囲に広がっていたと考えられています。もしかしたら普段何気なく歩いている場所も、昔は侍が歩いていたのかもしれないね。次回は、高山城について紹介します。

プラザイベントガイド

文化プラザ ☎ 55711

秋川雅史 コンサートツアー

～ファンタジスタ～

テノール歌手として、進化と挑戦を続ける秋川雅史。数々の名曲とのコラボレーションで新たな息吹を注ぎ込みます。



と き：3月5日(土)午後4時開演
ところ：サンホール

入場料：一般 5,000円 当日500円増 **全席指定**

※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。

12月4日(土) 販売開始!

取り扱い窓口 発売初日はお1人様6枚まで

[文化プラザ] 窓口販売／午前9時～午後8時30分

電話予約／午前9時～午後8時30分(発売初日は正午～)

※窓口で完売の場合、電話予約はありません。

[ローソンチケット] ☎ 0570-084-004 Lコード：47150

[チケットぴあ] ☎ 0570-02-9999 Pコード：122-657

[イープラス] <http://eplus.jp/msp> ※受付開始/午前10時～

詳細については、お気軽にお問い合わせください。

小椋佳 歌談の会

和み、励み、挑みが心に広がる歌と語らい。

と き：12月18日(土)午後6時開演

ところ：サンホール

入場料：一般 4,500円 **全席指定**

※未就学児の入場・同伴はご遠慮ください。



好評発売中!!

取り扱い窓口

[文化プラザ] 窓口販売・電話予約／午前9時～午後8時30分

[チケットぴあ] ☎ 0570-02-9999 Pコード：119-304

緊急告知!

テレビで話題の戦場カメラマン

渡部陽一 講演会

と き：2月7日(月)午後7時～

ところ：サンホール

入場料：1,500円 **全席指定**

12月19日(日)午前9時～ プラザ窓口にて発売!